第３学年　外国語活動学習指導案

日　時　７月１１日（金）６校時

対　象　３年２組　３２名

授業者　T１：工藤　麻乃　T２：Sean　Patton

１　単元名　Unit３　How many？（Let’s Try！１）

２　テーマ　いきいきと外国語を使って表現し合う学びっぷり

　　　　　　・よりよい話し手：相手の数を知るために適切な声の大きさで次々とたずねている。

・よりよい聞き手：相手の数をしっかり聞き，自分の数と照らし合わせて考えている。

３　本時の授業

1. 目標 お互いの数を知るために，How many?を使って数を伝えることができる。
2. 展開　３/４

|  |  |
| --- | --- |
| 学習活動 | ・教師の働きかけ　◎評価　☆支援 |
| １　挨拶をする。２　Chants　♫Ten steps ♫How many？３　Small Talk（持ち物の数をたずねる。）　　T2：How many pencils do you have？　　T1：I have three pencils.　How about you？　　T2：I have twenty pencils.　T1:Twenty？Really？４　数の言い方を復習する。　　スライドを見ながら確認する。５　デモンストレーションを聞く。T１：How many (apples)？ T２：Eleven (apples).　　T１：Oh, eleven.　 T２：How many(apples)?　　【数が同じだった場合】　 　 【数が違う場合】　　　T１：Eleven (apples).　　 T１：Twelve. Sorry.２人：OK！/Nice！ 　　 ２人：Thank you. See you.６ 学習課題を設定する。同じ数の友達をさがそう。７　活動で頑張ることを決める。　　・ワークシートに頑張ることを記入する。　　・練習をしたり，表現を再確認したりする。８　Activity（Cards matching game）を行う。　　・自分の目標をもとに，友達と関わる。 ・同じ数になる相手が見つかったら伝えに来る。９　振り返りを行う。10　次時の予告をする。11　挨拶をする。 | ・本時のActivityと関連させる。・共感的な姿勢で反応し，尋ね合うことを示す。・楽しい気持ちで会話が続くように意識付ける。・いろいろなスムーズに数を言うことができるよう配慮する。・活動を楽しむため，尋ね合う表現をしっかり聞くよう促す。・互いの数を確かめるだけではなく，出会った相手とのやり取りを大事にできるように伝える。・頑張ることの例をいくつかたずね，その中からも選ぶことができるようにする。・自分の目標を決めることで，活動後の振り返りの視点をもたせる。☆相手に配慮した伝え方ができるよう，やり取りの際に大事なことを確かめる。◎お互いの数を知るために，How many?を使って　数を伝えようとしている。（話すこと・やり取り／思考・判断・表現／行動観察・ワークシート）・振り返りシートに記入し，次時の活動に向けての意識付けを図る。 |